



通巻29号(年4回発行)  
平成23年7月1日発行  
編集・発行/公益財団法人 佐野美術館  
〒411-0838 静岡県三島市中田町1-43  
TEL 055-975-7278  
FAX 055-973-1790  
http://www.sanobi.or.jp/  
デザイン/きむら工房  
印刷/日本レーベル印刷株式会社



## 野菜に虫に、腐葉土！ 土臭くて愛しい キャラクターたち

佐野美術館45周年・三島市制70周年 記念  
ねぎぼうずのあさたろう見参！

飯野和好の世界

2011.7.16[土]—9.4[日]

### 飯

野和好の  
代表作、  
現在8巻ま

で刊行中の『ねぎぼうずのあさたろう』。長谷川伸「臉の母」がモチーフになっているという、ねぎとにんにくが母をたずねて東海道を旅するこの絵本。まるでムービーのようにどんどん構図が移り変わり、お話の中にぐいぐいと引き込まれていきます。野菜や虫、器物など、子供たちに身近なものを擬人化した表情豊かな、濃い！キャラクターも魅力です。まさか、“木炭”や“腐葉土”を微笑ましく思う日が来ようとは夢にも思いませんでした。(『くろずみ小太郎旅日記』『ふよこのふよこちゃん』)それらは日本の昔話—妖怪や付喪神の世界にも通じ、自分の周りが不思議に満ちていた幼い頃が思い起こされ、素直に受



け入れられる読者が多いのではないのでしょうか。

ファッションの仕事からこの世界に入った飯野は、はじめ西洋風のファンタジーを得意としていましたが、学校帰りの日常風景が突然チャンバラ活劇になる『ハのハの小天狗』や、生家の秩父の農家での思い出が生かされた『むかでのいしゃむかえ』などで評価を受け、次第に浪曲や落語、時代劇の要素を取り入れた独自の創作絵本ジャンルを確立します。洋から和まで、めくるめく飯野和好ワールドをどうぞお楽しみに！

(学芸グループ主任 中村麻紀)



『ねぎぼうずのあさたろう その1とうげのまちぶせ』より 1999年  
『くろずみ小太郎旅日記 その2盗賊あぶのぶんべえ退治の巻』より 1997年  
『ふよこのふよこちゃん』より 2005年  
『むかでのいしゃむかえ』より 1998年  
©lino Kazuyoshi

## 昭

和を代表する日本画家・小倉遊亀(1895～2000)。その誕生

の背景には、3人の師による導きがありました。その教えとは、大事なものを「捨てる」覚悟で生きることで、でした。

遊亀は25歳のとき、絵の師である安田毅彦から、日本画の命ともいえる線を「つぶすことだね」と諭されました。その後、精神修養道場・報恩会を主宰する小林法運から、命の次と思っていた絵を「捨てちまえ！」と叱咤されました。そして3人目の師、山岡鉄舟の禅徒で夫の小倉鉄樹からの「本なんか売っておしまい」との声に、遊亀は20年余の蔵書を処分しました。3人はともに、技や他言にとらわれて才能を発揮しきれない遊亀の心をときほぐし、まっさらな心と眼で美の本質を見極めることができるよう、激励の言葉を贈ったのでした。

遊亀は3人に背中を押され、44



## まっさらな感性で 世界を とらえる

佐野美術館45周年・三島市制70周年 記念  
没後10年

日本画家・小倉遊亀

一枚の葉っぱに宇宙をみる

2011.9.10[土]—10.16[日]

歳のとき22年間の教員と画家との二重生活を終えました。「浴女 その二」は画家としての自立後初めて院展に出品した作品です。女性たちの凛としたたたずまいは、絵筆一本で生きていく遊亀自身の決意にも重なります。以降大きな賞を重ね、日本美術院の重鎮としての地位を確立していきました。「姉妹」は「浴女」から約30年後

の作品です。妹に寄り添い鶴を折る姉、姉からの贈りものに喜ぶ妹。遊亀は二人の無垢な信頼関係を白とプラチナ箔の背景で表しました。それは、姉妹を包み込む遊亀の慈愛のまなざしともいえましょう。本展は、名品約40点と初公開の装丁原画約70点により、己のとらわれを「捨てる」ことで精神的純化を深め、芸術的な高みを極めていった遊亀の80年におよぶ画道をたどっていきたいと思います。(学芸グループ主任 河内えり子)

《浴女 その二》  
昭和14年(1939) 再興第26回院展  
東京国立近代美術館蔵

## ミュージアムショップ

人気のグッズを  
手に入れよう!!

### 絵手ぬぐい

各1,050円(税込)  
夏にぴったり!  
涼しげな柄を  
取り揃えました。

季節のてぬぐい  
入荷しました

### すごろく&かるた

※飯野和好の世界展会期中  
(7/16～9/4)のみの販売です。

豪華版 飯野和好  
江戸いろはかるた  
出版社:金の星社  
飯野和好 絵  
1,155円(税込)

ねぎぼうずのあさたろう  
東海道五十三次すごろく  
出版社:福音館書店  
飯野和好作 550円(税込)

### プレゼントコーナー

※抽選で3名様に「プ」マークの品を差し上げます。  
「プレゼントコーナー応募」、ご住所、お名前、電話番号、隆泉の感想と隆泉に掲載したい一言コメントを明記の上、佐野美術館「隆泉」係まで郵便かFaxでお送りください。一言コメントのお題は「好きな色について」です。  
しめきり:2011年8月15日(消印有効)  
・当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。  
・いただいた個人情報はプレゼントの発送以外に使用いたしません。